

GI福岡チャンピオンカップ開設73周年記念競走イベント宣伝業務委託

企画提案書作成要領

提案書等の提出物については、本要領に従って作成してください。

1 提案を求める事項

以下の点に留意の上、実施目的（資料1「仕様書」5）の達成につながる企画を提案すること。

（1）PR 施策の実施

- ・売上向上および集客につなげることを目的として、GI福岡チャンピオンカップ開設73周年記念競走（以下、「当レース」という。）の認知拡大・興味喚起、舟券購入促進を図るためのPR施策を提案すること。
- ・タレントやインフルエンサーを起用し、当該タレント等が運営する公式YouTubeチャンネルまたはSNSアカウント等を通じて、情報発信および告知を行う企画が望ましい。
- ・予算上限のうち1,000万円（税込）程度を使用すること。
- ・ターゲット層を明記すること。
- ・企画ごとの予算投資額を明記すること。
- ・提案した取組の効果を測定・検証するための具体的な方法を示すこと。
- ・提案した取組に関する成果の目標数値を可能な範囲で明記すること。
- ・企画の種類及び数は問わない。

（2）ステージイベントの実施

①オープニングセレモニー

- ・大会開幕を華やかに演出し、来場者の期待感を高めるとともに、会場全体の盛り上がりを創出するというセレモニーの目的を踏まえ、音響・照明・映像・演出手法・進行内容等を含めた、トータルな企画提案を行うこと。
- ・セレモニー内で使用するオープニングムービーの内容構成および演出手法についても提案すること。
- ・セレモニーもしくはセレモニー前に福岡市の観光PR動画を流すこと。
※観光PR動画については、30秒程度のものを福岡市が提供する。

②表彰セレモニー

- ・優勝選手を称えるにふさわしい演出とし、大会のフィナーレを華やかに飾るというセレモニーの目的を踏まえ、音響・照明・映像・演出手法・進行内容等を含めた、トータルな企画提案を行うこと。

③ボートレーサーを起用したイベント

- ・企画コンセプトを明記すること。
- ・特定のボートレーサーを提案する場合は、当該選手が起用できない場合の代案も提案すること。

- ・ボートレーサーに支払う日当の合計額は最大で 48 万円程度になると想定して、費用を見積もること。
- ・ステージイベントの場合、実施時間は、1ステージ 10 分程度とし、舟券の発売〆切時刻 8 分前までに終了すること。
- ・節間の継続実施が望ましい。

④自由提案

- ・話題性及び集客力のあるステージイベントを提案すること。
- ・企画コンセプトを明記すること。
- ・ターゲット層を明記すること。
- ・集客見込み数を明記すること。
- ・ステージの実施時間は、1ステージ 10 分程度とし、舟券の発売〆切時刻 8 分前までに終了すること。ただし、キャラクターショーなど子ども向け企画についてはこの限りではない。
- ・BOATRACE 振興会の「レース場活性化事業」を活用するため、その目的である「本場売上維持向上（新規顧客の獲得）」または「商圈・地域との関係性強化（地域住民・ファミリー層の来場促進）」に合致する企画とすること。

(3) ファンサービスの実施

①集客イベント

- ・予算上限のうち 300 万円（税込）以上を使用すること。
- ・話題性及び集客力のあるイベントを提案すること。
- ・ファミリー層およびボートレースファンをターゲットにすること。
- ・集客見込み数を明記すること。
- ・企画の種類及び数は問わない。
- ・BOATRACE 振興会の「レース場活性化事業」を活用するため、その目的である「本場売上維持向上（新規顧客の獲得）」または「商圈・地域との関係性強化（地域住民・ファミリー層の来場促進）」に合致する企画とすること。
- ・ステージを使用する場合は実施時間を1ステージ 10 分程度とし、舟券の発売〆切時刻 8 分前までに終了すること。

②飲食イベント

- ・来場者に満足感を与えるメニュー及び企画を提案すること。
- ・店舗数は各日 3 店舗以上とすること。
- ・アルコールの提供不可。

③準優勝戦・優勝戦盛り上げイベント

- ・準優勝戦及び優勝戦の盛り上げ及び売上向上につながる企画を提案すること。
- ・ステージを使用する場合は実施時間を1ステージ 10 分程度とし、舟券の発売〆切時刻 8 分前までに終了すること。

(4) BOATRACE ギフトポイントカード及びクオカードの活用

- ・本市が提供する BOATRACE ギフトポイントカードおよびクオカードを活用し、再来場につ

ながる企画を提案すること。

なお、BOATRACE ギフトポイントカードの詳細は BOATRACE オフィシャルウェブサイトを参照すること。

URL : https://www.boatrace.jp/extent/common/br_giftpoint/

- ・本市から提供する金額分（仕様書8（4）に記載）を余りなく配布できる方法を提案すること。
- ・配布日を提案すること。

（5）独自提案（任意）

上記以外に本業務の目的達成に効果的と考えられる追加提案を積極的に提示すること。

（6）実施体制

業務を遂行するまでの実施体制を提案すること。

2 提案書の作成方法

（1）記載方法

- ・企画提案書の構成順序は、上記（1）～（6）のとおりとし、各ページが上記のどの項目に該当するかを表す項目名を各ページに表記すること。
- ・ページ番号を各ページに表記すること。
- ・見積書及び内訳書を企画提案書の後に添付すること。

（2）作成部数

正本：1部 及び 副本：11部

（3）表紙

正本の表紙には、あて名「（あて先）福岡市経済観光文化局ボートレース事業部経営企画課」、標題「G I 福岡チャンピオンカップ開設 73周年記念競走イベント宣伝業務」、提案社名（事業者名）を記載すること。

副本の表紙には、標題のみ記載すること。

（4）目次

提案書表紙の次のページは、目次とすること。

（5）ページ番号

提案書には、表紙、目次を除き、ページ番号を付すこと。

3 その他留意点

（1）提案書（副本）には、全体にわたって提案者名（事業者名、担当者名）がわかるような記述をしないこと。やむを得ず記載する場合は、黒塗りすること。

（2）契約締結後の実現可能性について、十分考慮した上で提案すること。

（3）専門知識を有しない者にも理解できるよう配慮し、図や表などを適宜使用するなど見やすく

的確な提案書の作成に努めること。

(4) 提案書等で使用する言語及び通貨は、それぞれ日本語と日本国通貨とする。